

東京 あきる野市への交通・アクセス

あきる野市から都心へは電車、車のどちらでも60分程度でアクセスできるので、都心へお勤めの方にも便利な地域です。
また、横浜や湘南、河口湖などへも気軽に遊びに行くことができます。



電車でも、車でも、新宿まで約60分！

🚆 電車でのアクセス

新宿駅まで約60分	川崎駅まで約90分
JR中央線	JR南武線
立川駅	立川駅
JR五日市(青梅※2)線	JR五日市(青梅※2)線
武蔵五日市駅	

🚗 車でのアクセス

都心部(新宿)まで約60分	横浜(新保土ヶ谷IC)まで約50分	湘南方面まで約50分	河口湖ICまで約50分
首都高4号新宿線	保土ヶ谷バイパス	東名高速道路	中央自動車道
中央自動車道	横浜町田IC	海老名JCT	八王子JCT
八王子JCT	東名高速道路	海老名JCT	八王子JCT
圏央道	海老名JCT	海老名JCT	八王子JCT
	圏央道	圏央道	圏央道
あきる野IC			

※1 電車によって、乗り換え時間が異なります。
※2 JR青梅線の場合、拝島駅でJR五日市線に乗り換えが必要です。

※ あきる野ICまでの目安時間となります。あきる野IC→武蔵五日市駅は約15分です。

SNS・お問い合わせ

SNSであきる野市の魅力を発信中！



あきる野市の移住・定住情報をチェック！



<https://www.iju.city.akiruno.tokyo.jp/>

お電話でのお問い合わせ ☎️ 042-518-7151
受付時間 月～金 8:30～17:15 ※祝日、年末年始は除きます。

【発行】あきる野市役所 企画政策部 市長公室 移住・定住担当 〒197-0814 東京都あきる野市二宮350番地 あきる野市役所 5F

※本冊子は令和5年3月現在の情報をもとに制作しております。

コトスム

KOTOSUM

東京あきる野 移住情報ガイドブック

子と住むトカイナカ

あきる野市ってどんなところ？
～都心に近く自然を身近に感じるマチ～

移住のことは相談員に聞いてみよう
移住で叶う理想のライフスタイル



あきる野市って どんなところ？



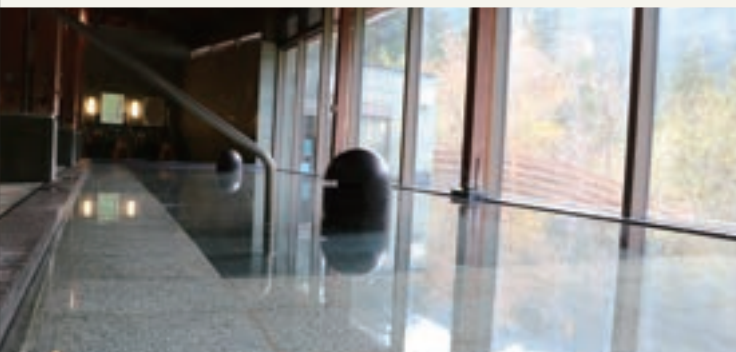
あきる野市は東京都の西部に位置し、都心へ約60分でアクセスできる利便性と、秋川渓谷に代表される豊かな自然を有するマチです。



自由に遊ぶ
アウトドアが
もっと好きになる



所得制限なし！
高校生以下の
医療費が
完全無償



ちょっと田舎で
けっこう便利な
ちょうど良いトカイナカ



新宿まで60分
都心への通勤も
アクセス良好



充実した支援で
子育てパパママを
サポート



理想の暮らしが
きっと見つかる



自然に囲まれ、
子どもたちが
いきいき遊べる



都会生活の便利さと田舎での自然暮らしが両立できる
東京の「トカイナカ」で
新しいライフスタイルを見つけてみましょう。



あきる野市MAP

- 自然が豊かなエリア
- 市街地と自然があるエリア
- 市街地エリア
- 保育園・幼稚園等… 31園
- 小学校… 11校
- 中学校… 7校
- 高等学校… 3校
- 特別支援校… 1校

所得制限なし! 高校生以下の医療費が完全無償 保育・教育環境も充実!



保育園・幼稚園

- 待機児童ほとんどなし
- 3歳児クラス以上の子どもの保育料無償化
- 給食費補助
- 自然を活かした遠足や広い園庭での外遊び



学校

- 都心よりも校庭ひろびろ
- 地域特性を活かした自然体験や伝統芸能に触れる機会が多い



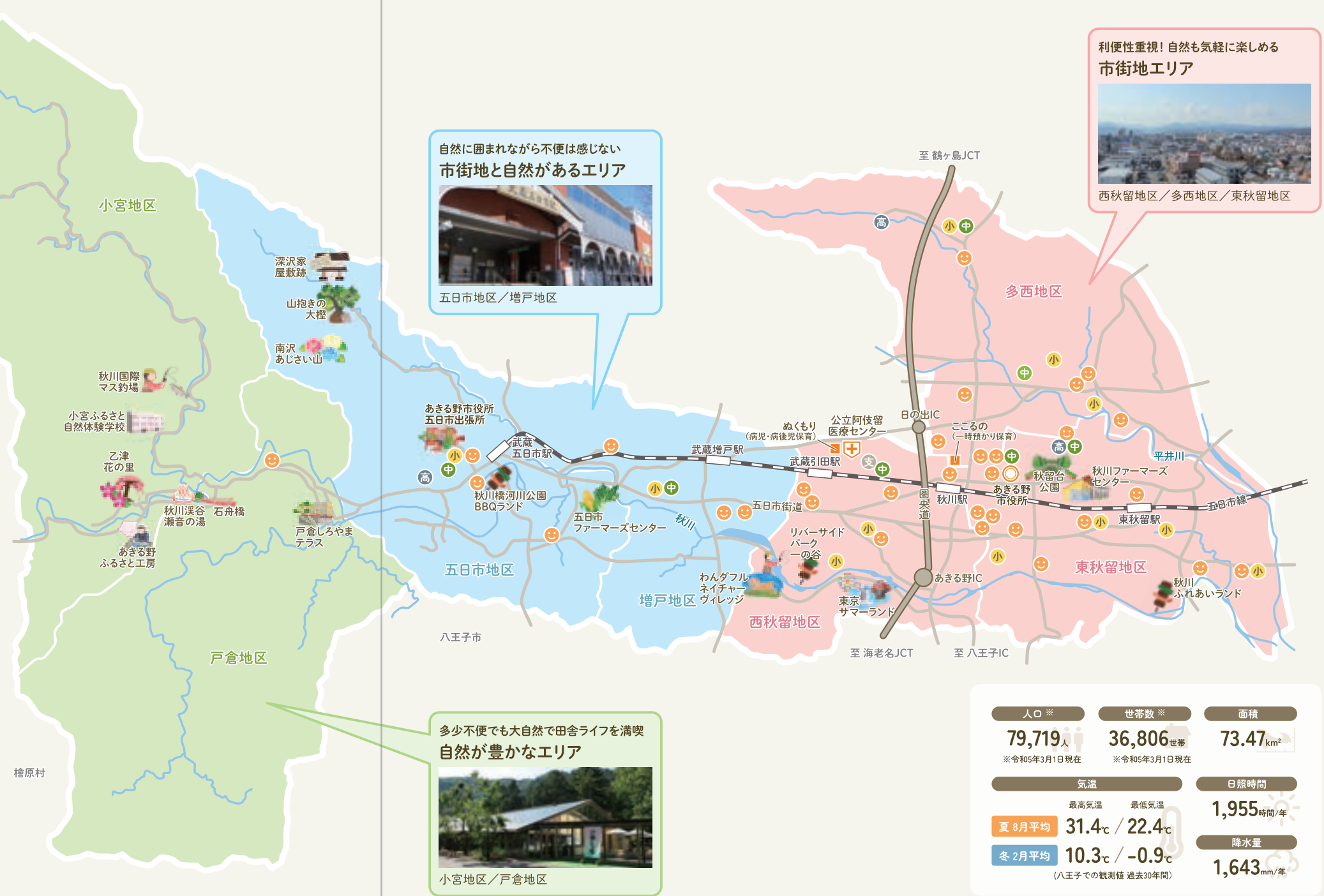
一時預かり保育

子育て中のリフレッシュにおさんを預けられます
あきる野子育てステーション こころの



病児・病後児保育

仕事を休まず病気のおさんを預けられます
秋川流域病児・病後児保育室 ぬくもり



自然に囲まれながら不便は感じない
市街地と自然があるエリア
五日市地区/増戸地区

利便性重視! 自然も気軽に楽しめる
市街地エリア
西秋留地区/多西地区/東秋留地区

多少不便でも大自然で田舎ライフを満喫
自然が豊かなエリア
小宮地区/戸倉地区

人口※	世帯数※	面積
79,719人 ※令和5年3月1日現在	36,806世帯 ※令和5年3月1日現在	73.47km ²
気温		日照時間
最高気温	最低気温	1,955時間/年
夏8月平均	31.4℃ / 22.4℃	降水量
冬2月平均	10.3℃ / -0.9℃	1,643mm/年

(八王子での観測値 過去30年間)

移住のことは相談員に聞いてみよう

ご希望に応じて
オーダーメイド!
市内を車で
ご案内します

車での市内案内 要予約 平日 土・日・祝対応

1 待ち合わせ・集合



市内の鉄道駅または市役所・出張所にて待ち合わせ。

2 暮らし・自然の風景案内



生活に必要な施設や交通機関、秋川渓谷の自然豊かな風景などを見学。

3 子育て施設・学校見学



自然に囲まれた子育て・教育環境、園庭や校庭の広さなどを実感できます。

4 先輩移住者との交流



先輩移住者や地元の方から、あきる野市での実際の暮らしぶり伺います。

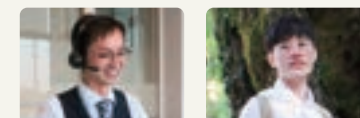
相談ができる窓口

あきる野市での暮らしがイメージできるよう、移住・定住に関するご相談をお受けします。

移住・定住相談員の紹介

あきる野市への移住を検討している方は、お気軽に相談員へご連絡ください。市の魅力や暮らしぶりをワンストップでご紹介します。

あきる野市 企画政策部市長公室
移住・定住担当



おがち こうじく 岡地 耕作



ひらがみけんと 平神 賢人

● あきる野市役所 予約推奨 (企画政策部市長公室) 平日のみ

対面で移住相談をしたい方は、市役所での窓口相談がオススメです。



● オンライン相談 要予約 平日 土・日・祝対応

オンライン会議ツール「Zoom」を使い、パソコンやスマートフォンから移住の相談ができます。

● ふるさと回帰支援センター 東京多摩島しょ移住定住相談窓口 (東京有楽町 東京交通会館 8F)

要予約 火～金 土・日対応

ふるさと回帰支援センターの東京多摩島しょ相談窓口には専属相談員が常駐しており、あきる野市への移住相談も受け付けています。

電話 080-8719-4073

あきる野市役所 移住・定住担当へのお問い合わせ
042-518-7151 受付時間 月～金 8:30～17:15
※祝日、年末年始は除きます。

KOTOSUM 東京あきる野 移住情報サイト
各窓口のご案内の詳細・ご予約はこちら!

移住で叶う理想のライフスタイル



渓谷の見える家に住みたくて 糸川さん家族

— 移住のきっかけやあきる野を選んだ理由

子どもが小学生になるタイミングで、都心近くでのマンション暮らしから、渓谷沿いの見晴らしが良いところで暮らしたいと思い、条件に合致する今の場所を見つけました。

— あきる野での生活について

家から近くて美しい渓谷の景色に癒やされる、「秋川渓谷」が一番のお気に入り。保育園や小学校などは、都内と違い園庭が広いことに驚きました。歩道が広くて交通量も少ないので、安心して子どもを遊びに行かせられます。ただ、近所に公園が少ないので、もっと増えて子どもが集まれるようになってほしいです。

東京都杉並区から

4人家族

糸川拓也(夫)、有歌子(妻)、長男、次男、犬1匹

新築・戸建て購入

移住前の仕事
アクセサリ制作・販売

移住後の仕事
アクセサリ制作・販売、
レンタルキッチン・スペース

— 移住してからの変化と、これからの夢

移住後に店舗を構え、アクセサリの対面販売を始めました。

また、展示会を企画した際に地域の方が積極的に協力してくれ、とても感謝したことをきっかけに、人が集う場所づくりとして、レンタルキッチン・スペースを始めました。

その他には地域の小学生が自由な発想でお店を出店する「codomoマーケット」を主催しています。

学校では学ぶことができない貴重な経験として、あきる野の子どもたちみんなが参加するようなイベントにしていきたいですね。



自然の多い田舎町でカフェを開きたい 岩田さん家族

— 移住のきっかけやあきる野を選んだ理由

移住前は中国でフリーライターの仕事をしていました。第1子誕生をきっかけに、帰国して古民家をセルフリノベーションしたカフェを作りたいと考えたように。

「自然が多く人の暮らしが感じられる田舎町」「都市圏に接しながら古き良き街並みが残る土地」を条件に、移住先を検討。夫婦ともにライター業を続けつつ、空き時間で改装する計画だったため、出版社のある都心へのアクセスと自然環境の良さに惹かれあきる野に移住を決めました。

— 移住前後で変化したこと

人との関わりが濃厚になったこと。仕事関連の人間関係が中心だった移住前とは異なり、消防団・囃子連、先輩の職人さんのお手伝いなどを通じて、カフェ開業前の準備期間に地域の方、幅広い業種の方と知り合えたことは大きな財産です。



中国上海市から

3人家族

岩田衣織(夫)、鈴子(妻)、長男、猫1匹

中古・戸建て購入

移住前の仕事
フリーランスライター

移住後の仕事
カフェ「POUND」経営、
パスタ+フリーランスライター

— 移住を考えている方へのアドバイス

「ちよどよい田舎」のあきる野市は、おほかで面倒見のよい方が多いです。

住む地域によっては人間関係が濃厚で、人付き合いが苦手な方には向かないかもしれませんが、地域に積極的に関わりたい人にはおすすめなまちです。

季節や時間帯を変えて何度か訪れ、車で通り過ぎるだけでなく、歩いてみてほしいです。

私たち、あきる野市でこんな暮らしをしています

Webで完全版の
インタビュー公開中!



アウトドア好きにはぴったりの町 佐藤さん家族

— 今の仕事を選んだきっかけ

自衛隊を任期満了で退職してから自然環境に関心を持ち、スノーボードの楽しさを知って今の職を選びました。(夫)

元は看護師でしたが、新型コロナウイルスがきっかけで働き方を見直すように。子どもとの時間を大切するため、自宅で働けるネイリストを目指して勉強し、開業しました。(妻)

— 移住のきっかけ、あきる野を選んだ理由

自然の近くで暮らしたいと思って一時隣の福生市に住んでいましたが、子どもが生まれたことで庭付きの一戸建てを探し、あきる野に移住しました。都心では難しい庭付き一戸建てでも、あきる野では予算内で安く見つけれられました。

神奈川県横浜市から

5人家族

佐藤俊之(夫)、明希(妻)、長女、長男、次男

中古・戸建て購入

今の仕事(夫)
ウィンタースポーツ専門店勤務

今の仕事(妻)
ネイリスト、
一般社団法人代表理事

— あきる野での生活について

高速道路のインターチェンジが近く、新宿の実家へは1時間、サーフィンなら湘南まで45分、群馬・長野のスキー場へもアクセスしやすい。都心方面だけでなく、旅行やアウトドアにもすごく便利です。ただ、都心に比べ電車の本数が少なく、乗り継ぎ時間がかかるのはマイナスですね。

自然が身近で、2つの都立公園は子どもたちもお気に入り。気軽にハイキングしたり、川でキャンプやBBQをしたりと、子どもとアウトドアを楽しむにはぴったりです。



自然と遊ぶ、家族で遊ぶ 佐藤さん・岡本さん家族

— 移住のきっかけやあきる野を選んだ理由

大学のテニス部でコーチをしていた頃にあきる野市のことを知り、移住先として考えるように。秋川地区にファミリー向けの広いマンションがあり、条件に合う物件を見つけられたことが理由です。より自然の近い五日市地区も考えましたが、選べる物件の多さや利便性を考えて選びました。

— 移住前後で変化したこと

以前住んでいた大阪の都心部は高い建物が多く閉塞感がありましたが、あきる野は空が見えて開放的で、ゆとりがあるのが気に入っています。子どもたちと都心に行った際、あきる野と違って人が多いことにびっくりしていたほどです。

大阪府豊中市から

5人家族

佐藤武文(夫)、岡本聖子(妻)、長女、次女、長男

賃貸マンション

今の仕事(夫)
キッズテニスコーチ、
日本テニス協会広報委員、
テレビ解説

今の仕事(妻)
元プロテニスプレーヤー、
キッズテニスコーチ、
育菌コスメサイト運営

— あきる野での生活について

子どもの数が多いので、学校や保育園でたくさん友達ができることが嬉しいです。ママ友もたくさんいるので、楽しく子育てできる環境です。

休日は近くの山へハイキングに出かけたり、川でキャンプをしています。主人はもともと都会っ子でアウトドアは全くやらなかったのですが、あきる野に来てからはよく行くようになりました。

体調管理やスポーツに携わる仕事柄、今後はオーガニック食材や地産地消の取組が進んでほしいです。

